

2025年（令和7年度）第1回地域連携会議 議事録

社会福祉法人よつ葉会
共同生活援助 クローバーホーム

1. 開催日時

- (1) 日時：2025年12月18日（木曜日）16時00分～17時30分
- (2) 場所：共同生活援助クローバーホーム
- (3) 出席者：会議構成員、利用者1名、利用者家族1名、地域の関係者1名
法人職員、管理者1名、世話人1名（計5名）

2. 議事

配布資料をもとに、管理者が進行を行った。

- (1) 参加者自己紹介
- (2) 地域連携推進会議とは
- (3) 施設案内
- (4) 共同生活援助（クローバーホーム）について
- (5) 質疑応答

3. 参加者から出た質問・感想

・地域関係者より、共同生活援助のサービス内容に夜間の入浴、排泄、食事の介助とあるがクローバーホームではどうなのか。

管理者：クローバーホームでは夜間に職員が常駐していない事をお伝えする。

・地域関係者より、夜間に利用者の体調が急変したときにどうするのか。

管理者：夜間に何かあればクローバーホームの携帯に連絡してもらえる体制を整っている事をお伝えする。

・地域関係者：電話を掛ける状態でない場合どうするのか。

管理者：クローバーホームでは、4名で共同生活をしているので、体調に異変があった場合他の利用者さんが気付く事ができる環境になっている事をお伝えする。

・地域関係者：提案ですけど、クローバーホームから職員の方は住んでいる場所が遠いので連絡もらっても直ぐに駆けつけられないので、私の（地域関係者）連絡を教えてはどうか。地域に住んでいるのですぐに駆けつける事は可能になる。

管理者：感謝の意を伝え、検討する事をお伝えする。

・地域関係者：利用者さんが今後、高齢化していき夜間などに、入浴、排泄が必要になったときはどうなのか。

管理者：当法人の現状では難しい。夜間に職員はいないため。しかし、兵庫県や尼崎市のネットワークに入っているため連携をとることが可能である。

・管理者：利用者家族の方に感想を伺う。

利用者家族：共同生活援助の事がよくわかりました。ありがとうございます。

・管理者：利用者さんにクローバーホームでの過ごしについて伺う。

利用者さん：特にない。過ごしやすいよとおっしゃられる。

以上